

第7回 高校生と町田市議会議員の意見交換会 実施報告書

11月3日（日）に町田市議会で第7回目の高校生と町田市議会議員の意見交換会が実施されました。当日は市内の高校生46名が来庁参加し、活発な意見交換が行われました。当日の概要は以下のとおりです。

主 催：町田市議会

開催目的：町田市民意識調査の結果から、10代の市議会に対する関心が少ない傾向にあることに加え、多くの高校生に在学中から主権者として行政に関心を持ってもらい、二元代表制による地方自治に対する議員の役割、高校生の感じる身近な疑問から議員の活動など、幅広い観点により意見交換を行うため。

日 程：2024年11月3日（日）13：30～16：00

場 所：市庁舎3階 3-1、3-2および3-3会議室

参加者：

高 校 生 46名（都立小川高校7名、都立山崎高校7名、都立町田高校6名、
桜美林高校5名、都立成瀬高校5名、都立町田の丘学園5名、
都立町田総合高校4名、都立野津田高校3名、玉川学園高校2名、
日本大学第三高校2名）

市議会議員 21名（広報広聴小委員会委員他15名）

高校教諭 8名

事務局職員 10名

内 容：10グループに分かれ、第1ラウンドは「魅力的な町田 住みたい町田にするには」について、第2ラウンドは「政治を身近に感じてもらうために、若者に届くPR方法とは」について、ざっくばらんに意見を出し合い、議論を深めた。また、第2ラウンド終了後は各グループの代表者が各グループの意見や個人の感想などを発表した。その後、議場へ移動し電子表決の体験と記念撮影を行った。

各グループからの意見

(1) 第1ラウンド

「魅力的な町田 住みたい町田にするには」

1つ目は、町田駅は、交通の便が悪い。町田駅と多摩境駅の間がすごく広いが、バスしかなく、しかも本数が少ない。その対策としては、バスの増便や、自転車などのレンタルスポットを増やす。

2つ目は、町田駅周辺の治安の悪さである。町田駅周辺は、夜の時間帯にキャッチなどが多くて、治安が悪い。その対策としては、自治会での見回りや、警察の見回りが重要である。

3つ目は、ふるさと納税についてである。町田にはオーディオテクニカを中心とした大きな企業があるにもかかわらず、それをなかなか発揮できていないという点があり、もっとふるさと納税を活発にできるのではないか。他にも、食べ物の柿やメロン、ゼルビアのグッズ、バーベキュー用の炭などが返礼品の案として挙げられる。

(Aグループ)

餃子といえば〇〇、横浜といえば〇〇というように、町田といえば〇〇という特徴を作るといいのではないか。町田にはこだわりのあるラーメン屋が多いということで、ラーメンといえば町田をアピールしていけばいいのではないか。

また、今ある観光地をさらにアピールしていくべきである。回遊性の向上や他にはない特別感を演出するために、版画のように重ねを使用することで1枚の絵が完成するというスタンプラリーがあり、そういうものを各観光地に設置することで回遊性が向上するのではないか。

(Bグループ)

交通の便を良くする。自然の活用、良い場所をSNSでPRする。町田の特産品を作る。

(Cグループ)

若者に、特に高校生にSNS教育を兼ねて、SNSを使い、市の魅力を発信する。

こうすることで、高校生などにSNSの危険を教え、さらに市のアピールにつながる。

また、ここで市の魅力、例えば「まちだすいとん」や南町田のことを教えることで、市の視点とは違う、一般の視点をSNSで広げることができ、魅力が上がる。

(Dグループ)

まず、交通についてである。町田に行くまでがあまり良くない。問題の原因はバスの本数が少ないことにあり、それを改善できたらいい。レンタルできる自転車はあるが、車道が狭く、自転車による事故が発生してしまう恐れがあるので、自転車専用のレーンを作ることも大切である。

あと、治安についてである。夜の塾の帰りとか、町田は飲み屋と塾とが混合している場所が多くあり、夜が危ないと考えられるので、塾と飲み屋と分けて設置することがいい。

(Eグループ)

町田の自然と都市が共存していることが特徴であるので、町田最大の商業施設である南町田グランベリーパークと町田駅をつなぐ交通機関を運営すれば、より子育て支援や町田の魅力発信の強化につながる。

(Fグループ)

とにかく認知されていない。だからこそ、SNSを使って発信していく。

具体的には、歩道を整える安全性、子ども支援の政策、若者大作戦という若者のなりたいをかなえる仕組みをもっとSNSを使って積極的に発信するべきである。

とにかく発信が足りていない。だからSNSを使う。

(Gグループ)

町田の長所として、自然が豊か、駅には人が多くいる。短所として、街灯を増やしてほしい。また、観光スポットを作るべきである。

それによって、町田に住んでいる人の生活を良くしてから、町田に住んでいない人の印象を良くする。

(Hグループ)

町田に来た人に消費ではなく、体験を与えられる町を作る。映画館を作るということと公園の数と質を向上させる。

(Iグループ)

24時間の総合病院があってほしい、交通を良くする、バスの本数を増やす、暗い道を減らすなど安全面を強化すべきである。また、ファンにやさしい、学生も遊びやすい、都心に近い、駅周辺が充実しているなど町田をPRすべきである。

(Jグループ)

○参考意見（個別アンケートで出た意見）

- ・忠生スポーツ公園の広大な土地を活かしたイベントを行う。
- ・物を売るのでなく体験をしてもらう。また、公園でイベントをしてお年寄りだけでなく若い人もきてもらうようにする。
- ・バスの障がい者乗り換えの向上。
- ・「障がい者のバスの乗り方」について、バスの運転手全員に理解してもらい実践してもらう。治安をよくする。
- ・駅周辺に塾などが多いため、もっと客引きなどを制限して取り締まって治安向上をさせるべき。町田の良いところ（自然多い、子ども多い）を強みに友好都市を結ぶ（ex. 町田は自然を利用した体験的な学びの場を提供できる。イベントを盛んにしたり…。それぞれの学校同士を連携する）。公園の遊具が消えているのに、増えていない。アイデアがあふれた遊具が欲しい。
- ・客引きを制限して取り締まって欲しい。遊具を減らすだけではなく、増やして欲しい。自転車の貸し出しを増やして欲しい。
- ・公園の遊具が少なくなってきたので、子どもが楽しむことができなくなっているの、遊具を増やしたりしたら良いと思う。
- ・交通の便、治安、ふるさと納税、健康保険の所得制限なしへ。
- ・八王子市民のため、町田駅周辺のことしかほとんど知らないことから、町田駅の周辺に郊外の情報を視覚的に発信する。
- ・Free-WiFiを強化する。外国人向け施設を作る。イルミネーションを設置する。
- ・南町田や町田の名産品を発信していく。薬師池やグランベリーパーク地域の活発化、野津田陸上競技場周辺の交通の便の強化。
- ・ふるさと納税の返礼品の種類を増やしてほしい。バス、自転車を増やし、交通の便を良くしてほしい。治安を良くするために客引きの制限をしてほしい。
- ・小さい公園をたくさん作るのではなく、大きい公園を作る。きれいな町にする。
- ・「自然豊か」という強みを生かし、子育てしやすい町にする。インフラの整備を第一にして、町田市民が住みやすくすれば、他の市からも興味を持ってもらえる。
- ・子どもに優しい所など良い所はたくさんあるので、治安を良くしたり、交通の便や交通環境の改善、PRを通して良さを損なわないようにしていくことが大切だと思う。
- ・子育て支援の手厚さをPRすること、町田若者大作戦をPRすること。
- ・子育てしやすい地域。公園の数は多いため質を良くする。遊具を増やしたい。
- ・学生が利用できたりするものをさらにわかりやすくするPRする。
- ・安全に若者がしたいことができる町。
- ・若年層に向けたアプローチ。道路を整備して遊歩道を作る。階段を減らす。
- ・若者をインフルエンサーとして育成すべきだと思う。具体的には、高校生にSNSの教育をし、危険性も伝えた上で市の魅力を発信する。
- ・ガードレールの道を増やす。メロンや野菜などをPRする。
- ・道がきれいであること。
- ・娯楽施設を増やす。
- ・神奈中のバスの量をもっと増やす。一人暮らしの制度を充実させる。認知されていないから、映画のPVのようにインパクトのある動画にする。
- ・バスが時間通りにきてほしい。公園を多くする。もっと図書館が欲しい。
- ・自然を使った体験活動。
- ・病院少ない。

各グループからの意見

(2) 第2ラウンド

「政治を身近に感じてもらうために、若者に届くPR方法とは」

市議会だよりが見づらいので、漫画形式にしたら見やすいのではないか。あと、紙形式だと読むのに難易度が高いので、動画形式の方が見る人が増えるのではないか。

(Aグループ)

現代の若者の活字離れとか、時短・タイパ・コスパという特徴を踏まえて、瞬間的なインパクトがあり、感情に訴えてくる内容の短い動画を使うのがいいのではないか。

(Bグループ)

SNSの活用、議員の方の人柄を知ってもらう、センキョ割を活用してもらう、小学生のポスターコンクールを開催する。

(Cグループ)

1つ目は、生徒会と市のつながりを強化することである。具体的には、町田市内の生徒会同士の集まりをつくり、他校の生徒との協力を行うことで、市への意見を提出しやすくする。また、学校に投書ボックスを設置することで、市への意見を出しやすくすることが、より政治への関心を高められるきっかけになる。

2つ目は、SNSで短い秒数の動画を上げることで、より魅力が上がる。

(Dグループ)

インスタやYouTubeを活用していけたらいい。広報をそもそも知らないという意見がこの班全員で出ていて、そのためにショート動画を作成するといい。ショート動画でまず興味を持ってもらって、その概要欄などにリンクを貼っておいて、興味を持ってもらった方に動画に飛んでもらうという流れが作れたらいい。

(Eグループ)

ボートマッチなどの取り組みを強調することで、若者に政治をより身近に、より関心を持ってもらうことができる。

(Fグループ)

1つ目はとにかく固いということである。

SNSを使って議員の人間性を見せていくことが大切である。ハッシュタグなどを使ってキーワードをもっとたくさん使って拡散していく。

2つ目は学校に訪問してイベントの手伝いをして高校生とのつながりを深めることである。

とにかく発信が足りていない。だからSNSを使う。

(Gグループ)

若者が飛びつくような政策は何かというと、悪口を禁止する政策、インフラ政策などである。また町田には若者大作戦という政策があるが、これが全然広まっていなくて、この作戦を広めればもっと若者に身近に政治を広められる。

(Hグループ)

1つ目は、学生が政治に触れられる環境を作る、選挙へ行くことでサービスを受けられる仕組みを作る。例えば、議員が地域の高校に出向いて活動内容とか政治についての話をしたりする。

2つ目は、仕事と政治をリンクさせてバイトや選挙立会人をする人を増やしたりする。例えば、学校でそういったバイトに応募できるようにする。

(Iグループ)

投票日がわからないという意見があり、投票日のアピールを電車やバスの中、駅にポスターを貼ったり、目に留まるところにアピールするものを貼る。学校と協力することで投票日のアピールができる。

また、インターネットでPRしたり、学校で投票権を与えられる前から授業で投票の大切さを勉強してもらうのが大事なのではないか。もっと身近に投票できるように、インターネットや職場、学校で投票ができるような投票の仕方の工夫をするべき。

(Jグループ)

○参考意見（個別アンケートで出た意見）

- ・選挙に来た人に商品券をあげる。
- ・学校を通しての講習や授業が効果的かつ確実だと思う。それに加え、交通安全教室のように市議会の方にご来校いただいで講習も良いと思う。選挙に関する”めんどくさい”を減らす（主に情報収集において）ことが大切だと思う。
- ・分かりやすい発信、ショート動画。町田駅サイネージの活用。
- ・アクティブ数が増えている YouTube ショートや TikTok を使い、若者に政治を届ける必要がある。
- ・SNS を活用していく。学校に広報を配る。
- ・議員さんの素顔を SNS にあげる。ハッシュタグなどのキーワードを使って拡散。文化祭などの手伝いで高校生と交流する。
- ・学校でプリントを配る。
- ・直接会う。
- ・議員と一緒にボランティアを行うことで議員の人となりなどを知ることができる。
- ・実際に政治家と触れ合える機会を増やす。学校を通して生活に身近な政策をしているとアピールする。学校で、期日前投票ができるようにする。Web 投票、アルバイトなどで政治に関わる。
- ・私自身、選挙権がないことからあまり関心がなく、自分から情報を取り入れることがない。このように関心がない人にも情報が伝わるように身近で視覚的に PR されていけば良い。
- ・クーポンなどの付与、わかりやすい政策の情報発信。
- ・どういった問題があるのか、市はどのような状況に置かれていて、どのように問題を解決していくのか短く伝える。
- ・TikTok で議長の性格を発信する。
- ・TikTok で議員みんなのアカウントを作って目に届くようにする。
- ・ポイント付与で選挙投票率を上げる。施策をショート動画にする。
- ・有名人に来てもらう。
- ・映画の PV のようにインパクトある PR にする。議員の部活動の日常編を公開する。
- ・ショート動画を出す（ドッキリなど）。誰に投票すればいいかのまとめ動画を出す。
- ・ボートマッチを活用する。議会中に言った言葉が大きく表示されて、この人がどんな言葉で言っているか一目でわかるものを活用する。
- ・投票所を高校や移動式に。ウェブで投票。政治教育。
- ・国が学校に政策をする。

アンケート集計結果

1 参加者についてお伺いします。

(1) 町田市内にお住まいですか。

回答内容	回答数
町田市内在住	36
町田市外	10

(2) 何年生ですか。

回答内容	回答数
1年生	11
2年生	26
3年生	9

(3) 今回の意見交換会は何でお知りになりましたか。(複数回答可)

回答内容	回答数
高校の先生から聞いた	44
市議会議員から聞いた	0
学校内でポスターを見た	4
バス車内でポスターを見た	0
町田市議会だよりを見た	0
町田市議会のホームページを見た	0
X (旧 Twitter) を見た	0
ウェブニュース (PR TIMES など) を見た	0
その他	2

その他の回答

・授業

(4) 参加した理由を教えてください。(複数回答可)

回答内容	回答数
町田市議会について興味があるから	12
町田市政について興味があるから	9
市議会議員と話をしてみたいから	17
学校の先生に薦められたから	29
その他	0

2 本日の意見交換会の内容についてお伺いします。※教員の回答も含まれます。

(1) 内容について、どのように思いますか。

① 時間配分について

回答内容	回答数
ちょうど良かった	37
ふつう	11
良くなかった	5
未回答	1

高校生の意見
・時間がたりないこともあまることもなかった。
・もう少し話しても良かったけど、議論するにはちょうどいいじかん配分だと思った。
・意見が出てまとめるまでの時間にそこまで時間がかからなかったから。
・話し合う時間は丁度良かったが、休けい時間が少なかったと思った。
・集中が途切れない程度の時間、長すぎず短過ぎず。
・みんな意見を出し切っていた様に見たから。
・40分程度しっかり話し合い10分でまとめる。の流れの時間配分がちょうど良かったから。
・全員の意見を聞くことができ、話し合うこともできた。
・第二ラウンドのじかんがみじかかった。
・もう少し長くても良かった。
・意見を言いやすかった。もう少し時間が長くても良かったのではと思った。
・少し短かった。
・意見の量や、話し合いが充分に行える時間が確保されていたので、ちょうど良かったと思った。
・もう少し時間があってもよかった。
・意見のまとまりや、自己紹介を含めると、五十分という時間がちょうど良いと考えるからです。
・話がまとまる程度の時間があつたから。
・一つの議題に対して複数に意見を出せ、それぞれの案について深く考えることが出来た。
・話をする50分が少し短いと感じた。休憩時間を10分にしてほしいと友人と話した。
・時間配分はかなり議論する時間があつても良かったと思いました。
・とてもスムーズに話をすすめることができ、すごい時間がたつのが速く感じました。
・特に困った事が無かったから。
・意見を交流したあとに、まとめる時間があつて、ちょうど良かった。
・みんな考えてきているからそんなに話す時間はつくらなくていいと思いました。
・みんなで意見を出し合つて、まとめて考えるには、ちょうど良かった。
・もっと話をまとめる時間が欲しい。
・時間が余つた。
・短かつたからもっと長い時間の討論してもよかったと思いました。
・いろんなけんや自分でかんがえられなかったことを聞けました。
・話しやすかつたですけど、少しきんちようしました。
・まとめる時間があるくらいにはちょうど良かったです。楽しく話せたので、逆に少し時間が足りないくらいでした。
・とても盛り上がつて話し足りなかつた！！議員さん、他校の皆さんとの意見交換はとても充実した。
・スムーズに行えたため。
・意見もたくさん出たのしかつた。
・1ラウンド目も、2ラウンド目も意見がちょうどまとまつたくらいで時間となつたため。
・言いたかつたことをしっかり言うことができたから。
先生の意見
・当日は最初と最後のみの引率となつてしまいましたので、申し訳ないのですが話し合いに立ち会えておりませんので意見交換会の内容についてはお答えできません。
・本校の生徒たちは普段5.0分で授業を行っていることもあり、慣れている時間でできていたから。
・教員が参加していない為分かりませんでした。
・一人一人が意見を言う時間、聞く時間の配分がちょうど良かった。
・初めての引率でしたが1テーマに5.0分は丁度いいと思います。

② 意見交換会の構成内容について

回答内容	回答数
良かった	42
ふつう	10
良くなかった	1
未回答	1

高校生の意見
・ やりやすかった。
・ 良かった。
・ 意見が多すぎてまとまらない程意見が出たから。
・ 話も広がったし、面白い考えを聞くことができて良かった。
・ 特にないが、難しすぎず話安かった。
・ しっかり考えたり、深め合うにはちょうど良い難しさのテーマだった。
・ 話し合いのしやすいテーマだった。
・ 普通考えないことを考えられた。
・ 表決体験で、もう少し今日の議題に関するものであったら良かったのではないかと思います。
・ 難しいテーマだったけれど、他校の人と話し合うと意見がいっぱい出てよかった。
・ スムーズに会が進んだ。
・ 余裕を持って意見交換を行えることができ、構成内容がすごく良かったように感じた。
・ 自分の意見を述べることもできた他、他の高校生や議員の方からも意見を取り入れることができたから。
・ 程よく関心のあるテーマだった。
・ 「政治に関心をもつ」というテーマはセンシティブな面がある中、それぞれの思いや考えを出せた。また議室内に入れたのは良い経験になれた。
・ テーマが少し広く大きすぎると感じた。
・ テーマ内容がとても広く「政治」という単語一つで「投票による問題」や「議員の問題」、「民主主義の問題」というように問題は、繋がっているのもう少し議題を縮めてほしいと思った。
・ 話がとても盛り上がり、話すことができました。
・ これ以上難しいと時間におさまらないし、かんたんだと意見交換の意味が無くなってしまうと思うからです。
・ 時間がちょうど良かったことや、テーマが簡単すぎず、難しすぎなかったので、良かったと思う。
・ 普通考えないような内容だったから難しかったけど楽しくていいテーマだった。
・ 若い世代の自分たちならではの視点で考えられたし、私自身も気になっていた内容で良かった。
・ 2つのテーマで政策を作る時「公平性」、「セキュリティ」などの問題があって作るのが難しかった。
・ 町づくりについて知れた。
・ 他の高校とも意見交換ができとても参考になりました。議員さんが積極的に話しかけてくれてうまく話し合いが進んだと思います。
・ 分かりやすかったです。
・ 自己紹介を入れることできちょうがとけて話しやすいふんいきになったからです。
・ 皆さん共通の課題だったので、真剣に考えた対策や解決策を見出すことができました！
・ 時間がたつのがはやく、とても良かった。
・ おまけで賛成反対の体験ができてよかった。
・ タイムテーブルとテーマは良かったが、2つ目のテーマは少し難しかったように思える。1つ目は活発に出るような内容だった。
・ 興味を持つことができたため。
・ 各机に1つ時計がほしいと思いました。事前にテーマについてのもう少し詳細な説明があると嬉しいです。
先生の意見
・ 別の高校の生徒さんが、町田市出身ではなく、話しづらそうなところが見られたため、考慮するテーマがあるとうさらに良いなと考えます。
・ 教員が参加していない為分かりませんでした。
・ 適切だと感じた。
・ 衆議院選挙が実施された後ということもあり、テーマの設定も良かったと思います。

(2) 今回参加した感想について、お聞きします。

① 意見交換会に参加し、市議会についての関心が向上しましたか

回答内容	回答数
向上した	36
どちらかといえば向上した	17
どちらかといえば向上しなかった	0
向上しなかった	0
未回答	1

② 意見交換会に参加して、良かったと思いますか

回答内容	回答数
思う	45
どちらかといえば思う	7
どちらかといえば思わない	0
思わない	1
未回答	1

③ 市民の方が議会に関心を持ってもらうにはどうしたらいいと思いますか。

高校生の意見

- ・身近なイベント等をする。
- ・SNSで発信する。
- ・危機感を持たせる。
- ・バイトなどをふやす。
- ・SNSをうまく使っていく
- ・物で釣ること。若者の欲しがりそうな物で政治に引き込み関心を誘うことが大切であると思う。
- ・こういう体験を増やす。
- ・中・高生に関する政策を作る。中高生に政策を考えてもらう。
- ・PRをする。普通に生活していると何も情報が入ってこないため。
- ・政治に興味をもってもらう。
- ・最初のインパクトを大事に。ネットを使って広める。
- ・インスタ、ユーチューブの活用。
- ・若者につたわるSNSを利用したPR。
- ・市議会での活動について存じ上げないことも多数あったと気づき、市民の方に対しても広報が大切だと思います。
- ・より市政を発信する。
- ・若者だけでなく市民誰もがこういった話し合いに参加することができれば関心が高まるのでは？
- ・実際に関心をもった私たちが友達や家族・知り合いに話をする。
- ・議員の方々が学校にきてもらい、説明してもらう。
- ・市民の方からアンケートをつくり、実行してもらう。
- ・議会の透明化。
- ・一つ目に、若者の政治参加や生徒会と市を協力する体制づくりを進めたらいいと思います。又、広報もわかりやすさを第一とすべきです。
- ・SNSでのPRを強化する。
- ・議員をもっと身近な存在だと思ってもらえるようにする。
- ・YouTubeに動画を出す。
- ・議員と話せる機会が欲しい!!!あとは情報公開をしっかりする。
- ・このようなイベントを沢山増やす。もっとSNSなどを通して発信していく。
- ・YouTubeshortやティックトックなどの動画を使ったら良いと思う。それが時代の流れのように思ったから。
- ・ポスターやSNSを通じて、興味をもってもらう。
- ・紙だと若い人はそこまで見ないのでインパクトのある写真で注目をあつめたりインスタで紹介すればいいと思いました。
- ・SNSを活用したりして、より身近に関じてもらうのが良いと思った。
- ・学校の授業イベントでスポットやキャラクターとコラボする。
- ・学校との協力。出会う場所を増やす。
- ・SNS!!高校生の人達も協力してくれると思うので、一緒に活動するのは面白そうだと思います。
- ・SNSやLINEのニュースで伝える。
- ・SNSでの発信をしてほしいです。
- ・短い動画(30~40秒 1分以上ではない)をタレントさんなどに告知してもらおうといいと思いました。(インスタグラムやXなど)
- ・議員さんは固いイメージが強いと思うので、SNSを使って人間性をもっと伝えたほうがよいと思う。
- ・SNS等の活用。
- ・楽しい動画をたくさん出す。
- ・町田市議会を身近に感じてもらうため、色々な場所で情報を発信する。
- ・SNSをさらに有効活用する。
- ・まちづくりや、宣伝などで可視化すると、1番わかりやすいと思います。
- ・政策などについて、もっとPRする。(SNSなどで)

先生の意見

- ・今回のような地道な活動は大切だと思います。参加生徒の一人は、中学校での議員さんとの交流体験が印象に残っていて継続したいと考えていました。草の根活動は大変だと思いますがこうした機会が多いと関心を持つ人は増えると思います。
- ・どのように関心を持ってもらうかによります。高校生から出た「発信」の仕方にヒントがある気がします。
- ・議会の見学会や模擬議会の開催。
- ・今回のように議会の方と直接お話する機会をもっと多く設ける。
- ・SNSの活用を推進していくと良いのではないかと感じた。
- ・学校に来校してもらい、直接接したり、話を聞いたりする。
- ・このような交流の会や、どのような仕事をしているのか体験する機会があれば良いのではないかと思います。
- ・SNSを使ったPR活動をするべきです。市議会議員が身近な存在だと知ってもらう手取り早い手段だと思います。

(3) 参加されて気付いた点や市議会全般について、ご意見ご要望等ありましたらご記入ください。

高校生の意見
<ul style="list-style-type: none"> ・議員さんおもしろい人いっぱいだなと思った。 ・政治が遠いところにあるものだと思っていたが、案外近くにあって私達の生活に密接にかかわっていると気付いた。議場が最新で驚いた。 ・自分の知識、考えでは、思いつかなかった事を考える事ができた。 ・もう少しネットに力をいれてほしい。 ・他の学校の生徒と関わるのはしんせん。 ・私自身生徒会で広報活動に関して悩むことが多いので、市議会でも難しいのだなと親近感が湧きました。 ・私服参加の人数を増やしてほしいです。肩身がせまかったです。もっとフランクでいいと思います。 ・テレビでみるようなガチガチな雰囲気だけではないのではないかと気づきました。 ・年齢問わず楽しめるしせつの設置。 ・私は、他の高校生や議員とお話できて、他の人の意見を取り入れることができる貴重な体験であった。 ・議員が思っていたより身近な存在だったことに驚いた。とても楽しかったです。ありがとうございました。 ・一般の人が議員と話せる機会がほしい。議員ともっとたくさん問題について話したいと思った。 ・強いて言えば、もう少しだけ、すみません何も思いつきませんでした。 ・自分が言いたいことを短く短時間でまとめる力が弱いと気づきました。それをうまく伝えれば、発表の時もっと良い物になったのにと後悔している。 ・行う活動、イベントが多いため学校での紹介があると認知度が上がるのでは、と考えました。 ・いい体験ができました！！ ・バスの本数をふやしてほしいです。 ・最初は市議会はなんだかこわそうと思っていたけれど参加してみてすごく勉強になって来てよかったと思いました。 ・議員さんも同じ人間なんだなあと思った！とても楽しくてよい交流会となったので、また参加したい！ ・町田市に住んでいないのだけれど、町田市政に興味をもてた。
先生の意見
<ul style="list-style-type: none"> ・高校生にとってとても貴重な機会だと思いますので、引き続き継続していただければ幸いです。ありがとうございました。 ・高校生が言っていたように、市議会だより等の広報を分かりやすくすること、世代別に作成、配布したらもっと興味・関心を引くと思います。 ・市議会議員さんは高校生の意見を聞くことに主眼を置いていましたが、反対にどういった政策を考えているのか、何をしていきたいのかをアピールできれば身近な存在になると思います。お忙しい中お時間を作っていただきありがとうございます。

高校生の感想（抜粋）

- 政治が遠いところにあるものだと思っていたが、案外近くにあって私達の生活に密接にかかわっていると気付いた。議場が最新で驚いた。
- 私自身生徒会で広報活動に関して悩むことが多いので、市議会でも難しいのだなと親近感が湧きました。
- 他の高校生や議員とお話できて、他の人の意見を取り入れることができる貴重な体験であった。
- 一般の人が議員と話せる機会がほしい。議員ともっとたくさん問題について話したいと思った。
- 議員が思っていたより身近な存在だったことに驚いた。とても楽しかったです。ありがとうございました。
- 最初は市議会はなんだかこわそうと思っていたけれど参加してみてすごく勉強になって来てよかったと思いました。
- 議員さんも同じ人間なんだなあと思った！とても楽しくてよい交流会となったので、また参加したい！

第7回 高校生と町田市議会議員の意見交換会タイムテーブル

司会：広報広聴小委員会委員長

時間	所要 (分)	フロー	備考
13:30	10	副議長挨拶 ↓ 本日の説明	※本日の流れについて説明
13:40	50	自己紹介 ↓ 意見交換	第1ラウンド「魅力的な町田 住みたい町田にするには」 ●各グループで議員・生徒自己紹介 → (例) 「①姓(名前はなし)、高校名、②好きな科目 ③町田の好きな場所、④最近の趣味」 ●意見交換
14:30	5	休憩 (議員が別グループへ移動)	●休憩及び移動。高校生はそのまま、議員が移動する。
14:35	50	自己紹介 ↓ 意見交換	第2ラウンド「政治を身近に感じてもらうために、若者に届くPR方法とは」 ●各グループで議員・生徒自己紹介 → (例) 「①姓(名前はなし)、高校名、②好きな食べ物 ③町田の魅力、④休日の過ごし方」 ●意見交換
15:25	5	休憩	
15:30	15	意見交換感想発表	●グループで意見交換の感想を発表 各グループ1人から、各グループの意見や個人の感想などを簡単に1分程度で発表 → 発表者1人をあらかじめ決めておく
15:45	10	議場へ移動し、表決体験、 全体写真撮影	
15:55		議会運営委員長挨拶	
16:00 解散		解散・アンケート記入	●解散後、アンケート記入

第7回 高校生と町田市議会議員の意見交換会



受付開始



開会

～広報広聴小委員長
挨拶～



副議長挨拶



第1ラウンド「魅力的な町田
住みたい町田にするには」



意見交換



～休憩～

第2ラウンド「政治を身近に感じてもらうために、
若者に届くPR方法とは」



意見交換



～休憩～



感想発表



移動



議場見学
表決体験



議会運営委員長挨拶



解散